

2009マイクロウェーブワークショップ併設
マイクロウェーブ展2009

Microwave Exhibition 2009
出展マニュアル

会期／2009年11月25日(水)～27日(金)
時間／10:00～17:30(最終日のみ17:00まで)
会場／パシフィコ横浜 展示ホールD
主催／電子情報通信学会APMC国内委員会

- 名 称: マイクロウェーブ展2009
- 会 期: 2009年11月25日(水)～27日(金) 3日間
- 開催時間: 10:00～17:30(最終日は17:00まで)
- 会 場: パシフィコ横浜 展示ホールD
- 出展対象: 材料・基板 / 半導体素子・部品 / 通信装置・コンポーネント / 測定装置・ソフトウェア 等
- 出展社数: 国内120社、商社取扱い海外企業約400社(8月10日現在)
- 来場対象: 高周波・マイクロ波分野の研究者および技術者、購買・営業担当者など
- 主 催: 電子情報通信学会APMC国内委員会
- 協 賛: 電子情報通信学会マイクロ波研究専門委員会
IEEE MTT-S Japan Chapter、IEEE MTT-S Kansai Chapter
エレクトロニクス実装学会、日本電磁波エネルギー応用学会
電気学会「ミリ波信号処理の技術と科学」調査専門委員会
- 事務局: マイクロウェーブ展2009事務局
〒270-0034 松戸市新松戸1-409 新松戸Sビル3F
TEL.047-309-3616 FAX.047-309-3617
E-mail : mweapmc@io.ocn.ne.jp

総合日程

MICROWAVE EXHIBITION 2009

■タイムテーブル

		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
搬入・ 装飾 施工日	11月23日 (月)	出展社搬入・装飾施工 9:00~17:30 ※館内への車両乗り入れは16:00まで										残業時間	●退館 20:00 ※規定作業時間外の 作業はできません。		
	11月24日 (火)	出展社搬入・装飾施工 9:00~17:30 ※館内への車両乗り入れは16:00まで ●電力供給開始 11:00(予定)										残業時間	●退館 20:00 ※規定作業時間外の 作業はできません。		
開催日	11月25日 (水)	出展社 入場 8:30~	開催時間 10:00~17:30									出展社 退場 ~18:30			
	11月26日 (木)	出展社 入場 8:30~	開催時間 10:00~17:30									出展社 退場 ~18:30			
	11月27日 (金)	出展社 入場 8:30~	開催時間 10:00~17:00									出展社搬出・装飾撤去 17:30~21:00 ●電力供給停止 17:15			

■規定作業時間

出展各社の規定作業時間は、上記のタイムテーブル通りとなっております。
時間厳守の上作業を進めて下さい。

搬入・施工時間 11月23日(月)~24(火)

9:00~17:30まで

※17:30~20:00まで作業を行う場合は、
事務局にて残業申請を行って下さい。

搬出・撤去時間 11月27日(金)

17:30~21:00まで

■電力供給時間

11月24日(火)

電力供給開始 11:00(予定)

※事前に送電チェックを行い、安全の確認が取れ次第、送電いたします。

11月25日(水)~26日(木)

8:30から18:00まで

11月27日(金)

8:30から17:15まで

※最終日は展示会の終了後、17:15に電力供給を停止しますので、
機器類の破損を招かぬようご注意ください。

搬入・搬出

MICROWAVE EXHIBITION 2009

- 搬入・搬出時間
- 搬入
 - 11月23日(月) 9:00～17:30 各社搬入
 - 11月24日(火) 9:00～17:30
 - 会期中の搬入出
 - 11月25日(水)～27日(金)
 - ※会期中の搬入・搬出は開催時間外(10:00～17:30を除く)に限ります。また搬入・搬出にあたっては、必ず事務局の許可を得てから行って下さい。
 - 搬出
 - 11月27日(金) 17:30～21:00

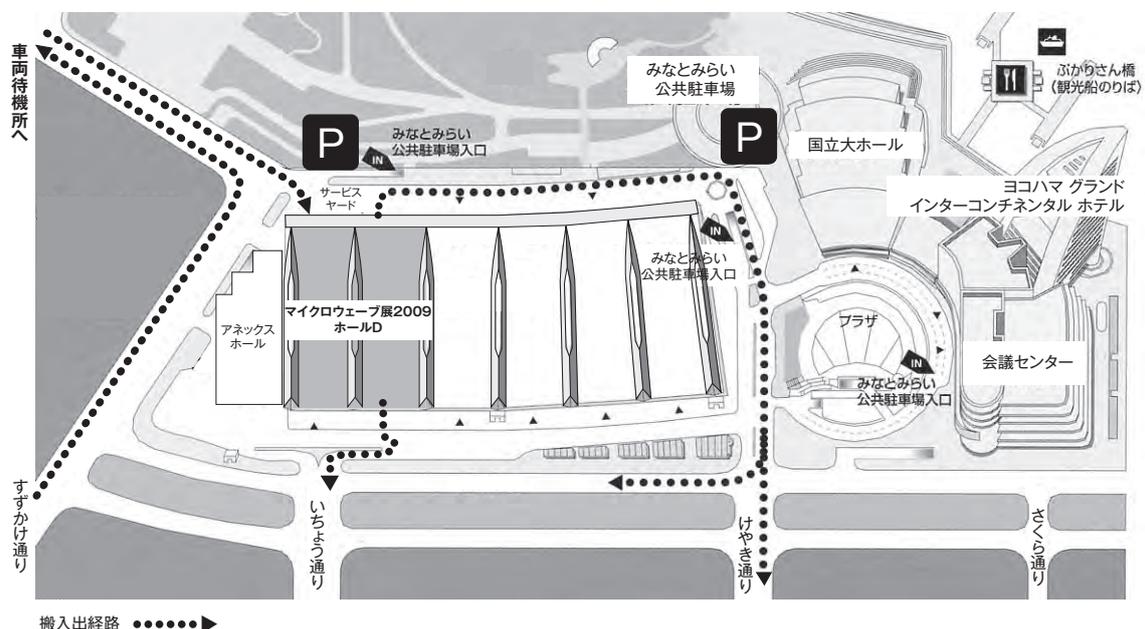
- バッチの着用
- 出展社バッチ

出展社は、開催中と搬入・搬出時に入場できる「出展社バッチ」を着用して下さい。
 事前に送付いたしますので、**全ての出展社は、「バッチ・車両搬入出許可証申込書(No.6)」をご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へFAXまたは郵送して下さい。**
 - 作業員バッチ

搬入・搬出時に会場内で作業に従事する方は、「作業員バッチ」を着用して下さい。
 ただし開催中は入場できません。事前に送付いたしますので、**全ての出展社は、「バッチ・車両搬入出許可証申込書(No.6)」をご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へFAXまたは郵送して下さい。**

- 車両の搬入・搬出方法
- 搬入出時は混雑が予想されますので、主催者事務局と会場管理者が協議して車両誘導を行います。搬入・搬出車両には、あらかじめ誘導識別用の「車両搬入・搬出許可証」を送付いたします。
全ての出展社におきまして、「バッチ・車両搬入出許可証申込書(No.6)」をご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へFAXまたは郵送して下さい。
 - 搬入・搬出車両は「車両搬入出許可証」を明示し、係員の誘導に従って下さい。
 - 作業の終わった車両は、すみやかに退去し、さらに滞留する場合は、公共駐車施設などをご利用下さい。(尚、満車の場合はご容赦下さい。)

- 車両の搬入・搬出経路
1. "首都高速みなとみらいランプ"および一般道路より、みなとみらい地区"すずかけ通り"を海側に直進。下図矢印方向にを左折して、道なりに"展示ホールサービスヤード"へ。
 2. サービスヤードと展示ホールは同レベルですので、台車等(各自ご用意下さい)で搬入・搬出を行って下さい。
 3. 搬入出作業終了後は進行方向を直進し退去して下さい。
 ※車両移動の際は、誘導係員の指示に従って下さい。



■ 駐車場

会場周辺は全面駐車禁止です。公共駐車施設をご利用下さい。

みなとみらい公共駐車場(普通車)

収容台数 1,200台

入場車両制限 車長6.0m 車高2.1m 車重4.0t以内

営業時間 24時間(無休)

料金 30分260円、1時間520円

深夜割引:午前0時～6時は半額、

平日割引:午前7時～午後11時は最大1,300円

問い合わせ みなとみらい公共駐車場管理事務所 TEL.045-221-1301 (24時間)

みなとみらい公共駐車場(自動二輪車)

収容台数 44台(126cc以上)

営業時間 24時間 ※入庫時は展示ホール側出入口のみ

料金 1時間100円、1日最大800円

問い合わせ みなとみらい公共駐車場管理事務所 TEL.045-221-1301 (24時間)

バス・大型車駐車場

収容台数 40台(大型車)

営業時間 24時間(無休) ※入出庫は、午前7時から午後10時まで

料金 ※ご利用の際は予約が必要です。

30分500円、1時間1,000円

深夜割引:午後10時～午前7時まで半額

問い合わせ バス・大型駐車場管理事務所 TEL.045-221-1302 (10:00～21:00)

臨港パーク駐車場

収容台数 100台

入場車両制限 車長5.3m 車高2.0m 車重4.0t以内

営業時間 午前8時～午後9時

料金 30分250円

平日割引:午前10時～午後9時は最大1,100円

問い合わせ 臨港パーク駐車場管理事務所 TEL.045-221-2175 (10:00～21:00)

■ 開梱・梱包作業について

通路上での作業は他の出展社への迷惑となりますので、出展物などの開梱・梱包作業は必ず小間内で行って下さい。

■ 廃棄物の処理

出展物、装飾物などの残材は出展社の責任において、必ず、お持ち帰り下さい。会場に放置した場合は、事務局では残材とみなして処分します。なお、その費用は該当する出展社の負担となりますのであらかじめ、ご承知おき下さい。

■ 宅配便送付について

宅配便などを発送する場合には、受取人欄に必ず会社名、小間番号、受取人の携帯電話番号を明記し、ブースに受取人がいる時間をご指定下さい。**事務局では荷物のお預かりは一切行いません。出展社の責任において、受領して下さい。**

宅配便などの送付先記入例

〒220 - 0012

神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

パシフィコ横浜 展示ホールD

マイクロウェーブ展2009

〇〇〇〇(会社名) 小間番号〇〇〇

担当者名〇〇〇〇

電話番号〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇(荷受人の携帯電話等)

〇月〇日〇時必着

■ 国内輸送・輸入貨物について

宅配便やその他の国内輸送または輸入通関などの輸送サービスをご希望される出展社の方は、事務局にて輸送会社をご紹介しますので、別途お問い合わせ下さい。なお、開催期間中、展示ホール内コンコースには宅配便カウンターを常設いたします。

■基本工事・基本設備

□オクタノルム社製システムパネルにより、基礎壁面及び間仕切りを行います。

□基本小間の仕様

1小間の寸法

間口2,970mm(芯々)×奥行2,970mm(芯々)、高さ2,700mm

バックパネル(白色) 間口2,970mm(芯々) × 高さ2,700mm

サイドパネル(白色) 間口2,970mm(芯々) × 高さ2,700mm

パラペット(白色) 300mm幅

社名板 w1,500mm × h200mm(1社につき1枚)

コンセント 100V1.0kW × 1ヶ(2口)

※床面カーペット、照明器具は含まれておりません。

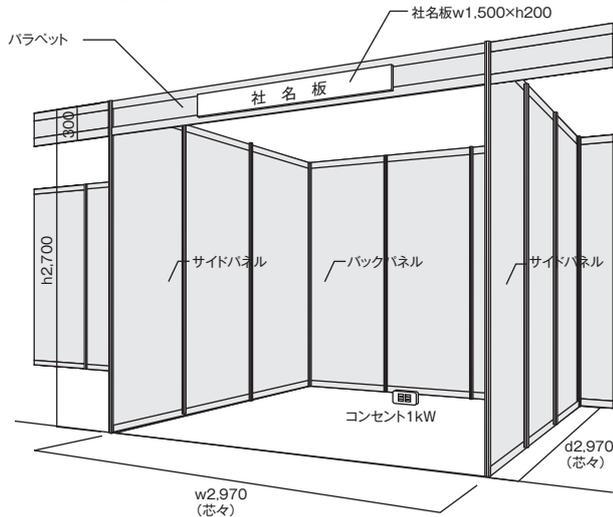
□基本小間の装飾に関する注意事項

- ・壁面パネルに釘・鋸等を打つことはできません。
- ・壁面にポスター・軽量パネル等を両面テープで貼り付けたり、カッティングシートを貼ることはできませんが、撤去時に必ず出展社において現状回復を行って下さい。
※軽量パネルを壁面に設置するためのチェーン等は搬入時に工事事務局にて貸し出しいたします。
- ・基本小間設備への加工、切断等はできません。
- ・許可なく基本小間を変更することはできません。また**原則として通路に面したサイドパネルは設けません。**
- ・バックパネル・サイドパネルは隣接している小間と共有です。
- ・壁面パネル及びパラペットの材質、強度等により、直接出品物・装飾等をもたせかけたり、重量物を吊り下げたりすることはできません。

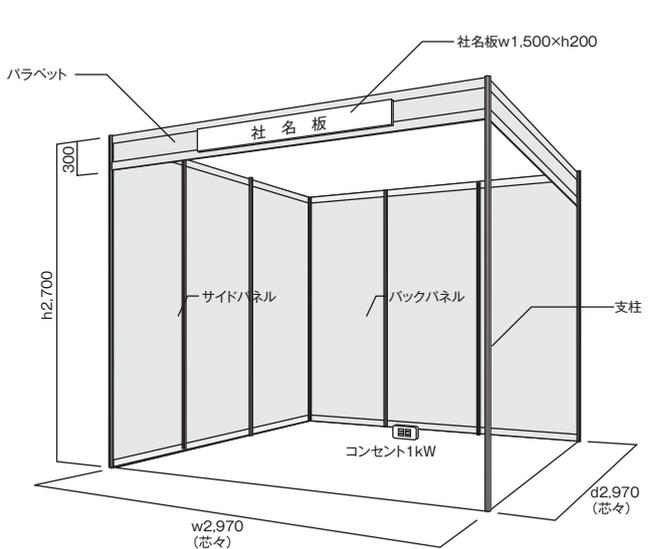
□基本電気設備は、1小間当たり100V1kWのコンセントを1ヶ(2口)設置します。基本電気設備の容量を超えた場合の追加電気工事は、各社の負担となります。また小間内電気工事を自社にて行う場合は、電気容量の供給(1小間につき100V 1kW)のみといたします。

□全ての出展社は、「装飾施工会社登録書(No.2)」をご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。

■基本小間仕様 1.



■基本小間仕様 2.(角小間の場合)



※基本仕様に、床面カーペット、照明器具は含まれておりません。

■展示装飾・施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■展示物について

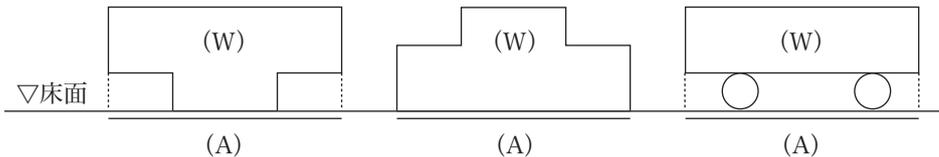
□展示物の重量制限

展示ホールでは、施設の構造上、展示に際して次に挙げる制限があります。

○展示物持込み制限

展示物単体の重量が45tを越えるものは持込みができません。

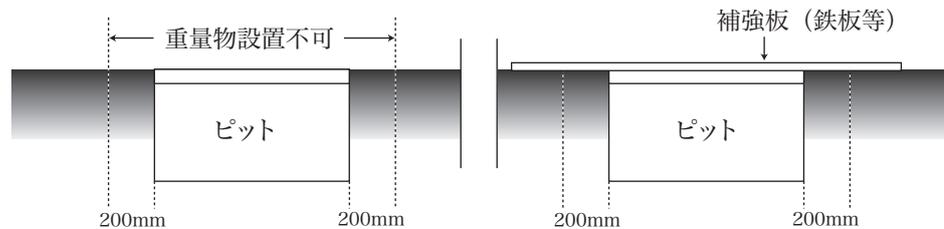
※さらに $\frac{\text{展示物単体の重量}(W)}{\text{展示物の投影面積}(A)}$ の数値が、5t/m²を越えるものは持込みができません。



□床ピット及び周辺部の荷重制限

床ピット蓋部分および、その端から200mm部分については、1点当たりの荷重が1t以上のもの、または前記 gのW/mmの数値が1t/m²を越えるものは設置できません。やむを得ず上記荷重以上の展示物を設置しなければならない場合は、ピット蓋を跨いで補強材を渡す等の処置を行って下さい。

(重量物設置の際の対処法)



■小間の設計について

□装飾の造作物(看板類、バルーン等の浮遊物)は全て自社小間内に取めて下さい。

□装飾材料

装飾材料は、不燃性、準不燃性、難燃性のものを使用して下さい。
特にカーペット・カーテン・布製装飾物・展示用ベニヤ板等は、防災処理を施したもの(防災物品)を使用して下さい。

□天井構造

天井張りや屋根付き展示物・装飾物の設置は、原則として禁止です。ただし展示目的、展示物の種類により、必要と認められる場合はこの限りではありません。

※検討中の出展社は(株)オープンハウスまでご連絡下さい。

□ストックスペース等の確保

会場内にはストックスペースがありませんので、自社小間内にスペースを設けるなどして下さい。

□装飾物の設計施工において高さ制限違反や自社小間外へのはみ出しなどが認められた場合は、事務局の改善指示に従い、すみやかに是正処置を行って下さい。

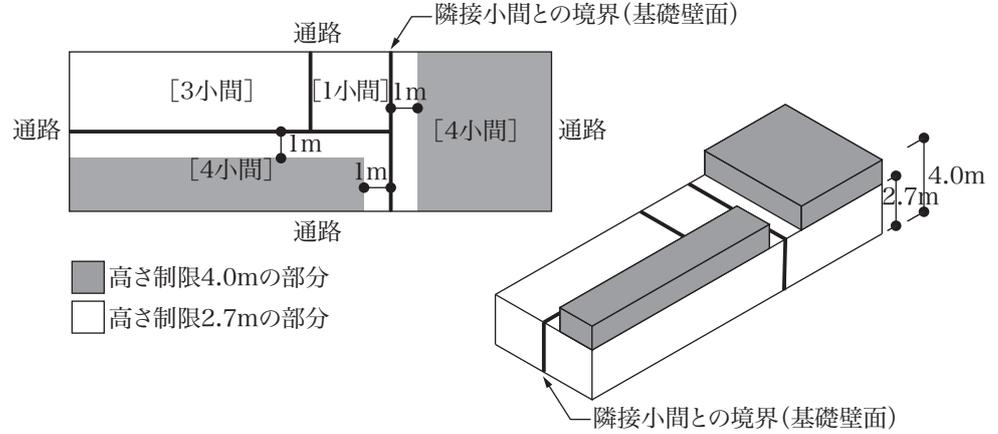
■展示装飾・設計施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■小間の設計について

□装飾物の高さ制限

- ・小間数が1~3小間の場合は、装飾物の高さは2.7m以下とします。
- ・小間数が4小間以上の場合、隣接小間との境界から1mセットバックした部分に関してのみ、装飾物の高さは4.0m以下とします。

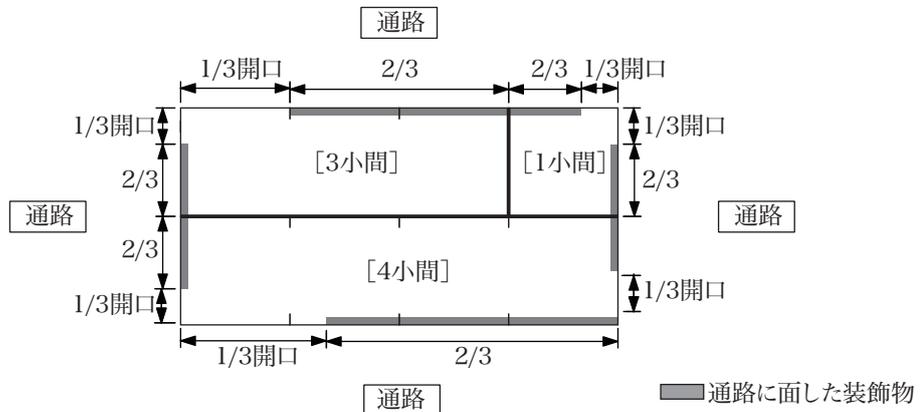


□通路に面した装飾物の制限

通路を挟んで位置する小間からの見通しに配慮し、会場通路に面した壁面をたてる場合、1辺の1/3以上を開口して下さい。(施工範囲は一辺の長さの合計を2/3までとして下さい。)

※但し、以下の場合はこの制限の限りではありません。

- ・会場通路から0.5m以上セットバックさせた壁面や装飾物
- ・高さが1.2m以下の展示台など装飾物
- ・パラペットなどの上部装飾物



■展示装飾・設計施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
 〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
 TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■小間の施工について

- 直接工作の禁止
施設内の床・天井・梁・扉・サッシ・ガラス・ダクト・吸込口・吹出口・配管・配線類・照明器具・盤類等については、以下の直接工作を禁止します。
 - ハツリ、堀削、ガス熔断
 - コンクリート釘又は、ドライピット釘等の打ち込み
 - ペンキ等、塗料の直接塗装
 - 接着剤を塗布した貼付け
 - 指定(メッシュ入り弱接着性)以外の両面テープの使用
 - カッターナイフを直接あてた作業
 - その他、展示ホールの施設・設備を破損・汚損する恐れのある装飾材料・設備の使用及び作業
- ホールインアンカーの使用
ホールインアンカーの使用を希望される場合は「アンカーボルト申請書(No.7)」にご記入の上、施工図面を添付し、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。アンカーボルトの使用にあたり、必ず事務局支給のアンカーボルト(径8mm/10mm/12mm)を使用するとともに、事務局貸与のドリルを使用し打設工事を行って下さい。アンカーボルトは申請書の本数に基づき、施工日に事務局にてお渡しいたします。
アンカーボルト打設費として1本につき1,575円(税込)は各出展社の負担となります。
- アンカーボルト打設における注意点
アンカーボルト打設にあたり、50mmより深い穴をあけることとピット蓋、ピット周辺部(ピット縁より200mm以内)及び、目地への打設は禁止をいたします。当展示ホールは、輻射床の冷暖房システムを採用している関係上、床面コンクリート内部に冷温水パイプが設置されています。そのため、無届のアンカー埋め込み作業及び事務局提示の条件を遵守してない工事は、このパイプを破損する危険性が極めて高いと想定されます。パイプ破損事故が起こると、展示ホール内には大量の漏水が発生し、当該催物の開催はもちろん、その後の催物にも多大な影響を与えることになります。
出展社は、無届のアンカーボルト埋め込み作業や、事務局が提示した使用条件・作業要領に遵守違反した工事を絶対に行わないで下さい。これに違反した場合は、直ちに作業を停止したうえで罰金をお支払いいただきます。また、万が一事故が発生した場合は、違反者に対し補修費を含む相当の損害賠償額を請求させていただきます。
- アンカーボルトの原状回復
使用後のホールインアンカーは、引き抜かず、頭部が床面より出ている場合は、サンダーにより切断し、床面の水平を保つようにして下さい。使用後のアンカーのハンマーによる打ち込みやガス溶断は禁止します。
- 養生
施設を棄損・汚損、または漏水する恐れのある場合は、予め養生をして下さい。
- 小間造作および展示物は、地震等により転倒・落下・移動等のないよう確実に固定、取付けをして下さい。
- 会場設備・他社の装飾、および出展物等を破損した場合は、理由の如何にかかわらず原状回復をしていただきます。
- ガラス・蛍光灯・壁・天井・床・資材・備品等の会場施設に破損があった場合は、速やかに会場内事務局へ届け出て下さい。

■展示装飾・設計施工に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

- 電気の供給方式

 - 電気の供給方式は以下の三種類となります。
 - ・単相 3線式 100V 50Hz
 - ・単相 2線式 200V 50Hz
 - ・三相 3線式 200V 50Hz
 - 電力供給幹線工事(一次側)
電力供給幹線工事は、事務局が主幹開閉器を出展社の指定する位置に設置します。
- 基本小間の電気設備

 - 基本電気設備は、1小間当たり100V1kWのコンセントを1ヶ(2口)設置します。
(基本電気設備の容量を超えた場合の追加電気工事は、各社の負担となります。)
全ての出展社は、「電気使用確認・電気工事申込書(No.4)」にご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。
- 電力供給幹線工事の費用負担

 - 電力供給幹線工事費は出展社の負担となります。
1kWごとに10,500円(税込)(単相100V・単相/三相200V)
※1小間につき100V1kWまでの工事費は基本小間設備に含まれます。
- 電気使用料金の費用負担

 - 電気使用料金は下記の料率により出展社の負担となります。
期間中料金:1kWにつき2,625円(税込)(期間中料金)
※1小間につき100V1kW分までの電気使用料金は基本小間設備に含まれます。
- 電力供給開始時間

 - 11月24日(火)11:00(予定)に安全の確認が取れ次第、送電を開始します。そのため各出展社は、全ての二次側電気配線工事を11月24日(火)10:00頃までに完了させて下さい。
- 追加電気工事

 - 追加電気工事を希望する場合には、「電気使用確認・電気工事申込書(No.4)」にご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。
なお、期日までにお申し込みがない場合には、基本電気設備のみとなります。
- 照明器具申し込み

 - 小間内に照明器具を希望する場合には、「照明器具申込書(No.9)」にご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。
- 電気工事の注意

 - 出展社各位が行う小間内の電気工事は、必ず、経済産業大臣または都道府県知事に電気工事業の登録を行っている会社に依頼して下さい。
 - 電気用品取り締まり規制の適用を受ける電気用品・材料は、新品が望ましく、経済産業大臣の形式承認を受けたマーク入りの物を使用して下さい。
 - 配電盤や点滅ドラムスイッチは、鉄箱入りか、内面鉄張りのものを使用し、設置場所は点検、保守の行いやすい位置にして下さい。
 - 電線の接続は、スリーブまたは圧着端子を使用するかハンダ付けを施して下さい。
 - 照明器具や機器の配線に関しては、Fケーブル以上の電線を使用して下さい。
また、コードの接続には接続器を使用し、流し引きは行わないで下さい。
 - 小間内電気設備のスイッチには、必ず適正ヒューズを使用し、銅線等で代用しないで下さい。
100V照明関係の配線は、1台が15A以上に器具は1回路ごとに分岐し、その他は15A以下ごとに1回路と分岐スイッチを設けて下さい。
 - 白熱電灯、抵抗器等、発熱する機器は可燃材と接触したり、可燃物を熱する恐れのないようにして下さい。また機器の配置は、入場者に危険のないよう十分注意して下さい。
 - ネオンサインは、高圧仕様で危険なため使用を禁止します。
 - 電気工事検査は、経済産業省令電気設備技術基準、および横浜市火災予防条例に照らして実施します。
- 会期中の保守

 - 会期中は電気保守要員が会場内事務局に常駐しております。
小間内の電気事故は速やかに連絡して下さい。
なお退館の際には、必ず小間内のメインスイッチを切ってお帰り下さい。
- 保護措置

 - 電気異常、事故等による停電や電圧降下のために、出展物や装置等を損傷した場合、事務局はその責任を負いません。各出展社で十分な保護対策をして下さい。

■電気工事に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

- 圧縮空気・給排水 □給排水工事、圧縮空気工事を必要とされる場合は、(株)オープンハウスまでご連絡下さい。
- オプション装飾 □テーブル、椅子等や映像機材のレンタル品の貸し出し、床面カーペットの敷き込みやシステム部材によるオプション装飾を有償にて承ります。
巻末ページのオプション装飾カタログの中からご希望の項目を選び「オプション装飾申込書(No.8)」にご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。
- 小間内清掃 □小間内清掃をご希望の出展社は「小間内清掃申込書(No.10)」にご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。
- 小間内清掃費:3,675円(税込)/1小間
○清掃の仕様:床面の掃除機がけ
※展示台、出展物等の清掃及び廃棄物の処理は行いません。
○清掃期間:11月24日(火)～11月26日(木)

■設備工事、オプション装飾、清掃に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861

■通信回線

□会期中原則として事務局は、出展各社への電話の取次は行いません。
必要であれば、自社小間内に臨時電話架設を設置するようお願いいたします。またISDN回線や光ファイバ通信も申請によりご利用いただけます。**会期中の通信回線の使用を希望される出展社は「通信回線工事申込書(No.3)」に必要事項をご記入の上、10月23日(金)までに(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。**

□アナログ回線

アナログ回線 電話機1台付き 39,900円(税込)

- 負担金は基本料、取付工事費、通話料を含めた定額とし清算は行いません。
また、電話料金が著しく超過した場合や国際電話の使用、電話器具の破損や紛失が生じた場合、別途費用を請求させていただきますのでご了承下さい。
- 外線電話は「0」発信でご利用いただけます。

□ISDN回線

デジタル回線 INS64 59,850円(税込)

- モジュラージャックの引き渡しで、ターミナルアダプタなど接続機器や接続設定、またはインターネットサービスプロバイダは各社でご手配下さい。
- DSU内蔵電話交換機を使用しているため、DSUのご用意は不要です。DSU機能のないターミナルアダプタをお持ち下さい。DSU内蔵のターミナルアダプタをお持ちになられる場合、機能の入切りの出来る物をお持ち下さい。
- 負担金は基本料、取付工事費、通話料を含めた定額とし清算は行いません。
また、電話料金が著しく超過した場合や国際電話の使用、電話器具の破損や紛失が生じた場合、別途費用を請求させていただきますのでご了承下さい。
- 外線電話は「0」発信でご利用いただけます。

□光ファイバ通信

Bフレッツ回線 共有型 94,500円(税込)

Bフレッツ回線 占有型 157,500円(税込)

- 本会場ではNTT局からの距離によりADSL回線は本来の性能が出ず使用をお勧めしていません。高速データ通信にはNTT東日本の光ファイバ通信のご利用になります。
- 本サービスは通信速度が上下対称最大100Mbpsのベストエフォート型であり、最大速度を常に保証するものではありません。
- インターネットサービスプロバイダはNTTコミュニケーションズ(OCN)になります。
- 10BASE-Tまたは100BASE-TXのインターフェースで引き渡しになり、ブロードバンドアクセスルータなど接続機器や接続設定などは各社でご手配下さい。
- IPアドレスを動的に割り当てるため、固定IPアドレスは付いておりません。

■通信回線に関するお問合せ先

パシフィコ横浜 営業部 展示オペレーショングループ 担当:熊切
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1 パシフィコ横浜展示ホール2F
TEL.045-221-2183 FAX.045-221-2184

■危険物持ち込み

□横浜市火災条例により、会場内では喫煙、裸火の持ち込み、危険物等の持ち込みは禁止されています。ただし、危険物持ち込みについては、業務上やむを得ない場合、事前に所轄消防署長に申請を行い、禁止行為解除承認を受けることができます。

下記の危険物を会場に持ち込む場合、「危険物持込許可申請書(No.5)」に必要事項をご記入の上、展示物のカタログ2部と施工図面を1部同封して、10月23日(金)までに、(株)オープンハウス宛へ、FAXまたは郵送して下さい。

※期日までにお申し込みのない場合、危険物持ち込みの禁止行為解除を受けることができません。

□危険物の種類(第4類)

- ・第1石油類 ガソリン、シンナー
- ・第2石油類 灯油、軽油
- ・第3石油類 A重油、マシン油
- ・第4石油類 スピンドル油、ギヤ油、潤滑油、作動油
- ・動植物油類 変性アルコール、食用油
- ・その他 スプレー類、テレピン油、ベンゾール、クロールエンオイル、濃硫酸、フロンガス、炭酸ガス、アルゴンガス、大量のマッチ、セルロイド類、アンモニア、印刷機等のインク洗浄液、機械に内蔵されている潤滑油等

■消防上の注意事項

□爆発物(高压ガスボンベ、火薬類等)に該当するものは、展示できません。また、事務局および所轄消防署長が安全を確保できないと判断した場合にも、許可できません。

□法令に基づき、会場に設けられた非常口、消火器、喫煙所、火災警報装置、また、これらの操作に必要なスペース等をふさいだり、隠したり、移動することは禁止されています。

□展示用の施設や工作物のうち、来場者を収容するものを採用する場合は、強度を十分考慮し、転倒や転落の危険がない構造にしてください。

□30人以上収容可能な展示場は、消防法令により防火管理者の選任が必要です。開催期間中、出展各社は、選出された防火管理者の火災予防上の指示に従ってください。

□小間内に危険物を持ち込む出展社は、十分な安全措置を施してください。
なお消防法により、こうした場合、小間内には消火器の設置と表示が義務づけられています。

□小間装飾、電気工事等の際には、各項目の注意事項を厳守し、充分安全を心掛けてください。

□搬入日および開催日に、所轄消防署の査察検査が行われます。不適格とみなされた場合は、消防当局から展示内容や設計の変更を命ぜられます。

■危険物に関するお問合せ先

株式会社オープンハウス
〒108-0023 東京都港区芝浦2-16-7
TEL.03-5730-1508 FAX.03-5730-4861